

平成26年10月14日

各 位

全国海運組合連合会

(独)海技教育機構・教員公募のご案内

今般、独立行政法人海技教育機構より、海技大学校の航海課准教授又は講師等について公募の案内が参りましたので、別紙の通りご案内致します。

尚、詳細につきましては(独)海技教育機構 (TEL 054-334-0972) へ直接お問い合わせ下さい。

また、同機構のホームページ (<http://www.mtea.ac.jp>) でもご覧頂けますので、ご参照下さい。

以 上



平成26年10月14日

船員教育分野の教員を募集します

＜海技大学校の航海科 准教授、講師又は助手＞

船員教育に意欲と熱意のある方の応募をお待ちしております。

I 募集内容

1. 海技大学校航海科の准教授又は講師 若干名

(担当科目：航海系科目及び船舶実習、シミュレータ実習等実験実習)

(注) 経歴、学位及び教育・研究上の業績等を勘案し、准教授又は講師の職種を選考の上採用します。

(応募資格)

- ① 一級海技士（航海）の海技免許を受有する者
- ② 大型船舶長の経験者
- ③ 年齢は、原則として50歳まで
- ④ 短期大学卒業又は同等以上の学歴を有する者
- ⑤ 全国転勤が可能な者
- ⑥ 海技大学校における教育・研究及び学生指導（生活指導等）に熱意を持って取り組める者

2. 海技大学校航海科の講師又は助手 若干名

(担当科目：航海系科目及び船舶実習、シミュレータ実習等実験実習)

(注) 経歴、学位及び教育・研究上の業績等を勘案し、講師又は助手の職種を選考の上採用します。

(応募資格)

- ⑥ 三級海技士（航海）以上の海技免許を受有し、航海士としての乗船履歴を有する者
- ⑦ 年齢は、原則として30歳位
- ⑧ 学士以上の学位を有する者及び博士の学位取得に意欲のある者
- ⑨ 全国転勤が可能な者
- ⑥ 海技大学校における教育・研究及び学生指導（生活指導等）に熱意を持って取り組める者

3. 提出書類

- ① 履歴書（本人自筆、写真貼付）
- ② 海技免状の写し
- ③ 海上実歴書（船名、職名、乗船及び下船日を明記） ※海上実歴のある者に限る。
- ④ 船員法施行規則（昭和22年運輸省令第23号）第55条に規定する健康証明書（船員手帳第十四表「健康証明書」）又はこれに類する健康証明書の写し
- ⑤ 研究業績一覧表（著書、学術論文、国際会議、国内講演会別に記載すること。）
- ⑥ 主要な著書、論文等の別刷り又は写し
- ⑦ 小論文（1,000字以内） テーマ「海技大学校における教育と研究に関する見解と抱負」

(注) ①、③及び⑤の様式は問いません。

⑤及び⑥は研究業績及び著書、論文等があれば提出して下さい。

提出書類は、可否の如何を問わずお返しできませんので、予めご了承願います。



4. 採用時勤務予定地

海技大学校（芦屋市）

5. 採用予定日（各職種共通）

平成27年4月1日（水）

6. 処遇（各職種共通）

給与等	当機構規程に基づき支給します。
勤務時間	始業8時25分 終業17時00分 休憩時間50分 7時間45分／日（38時間45分／週）
休日休暇	毎週土・日曜日、国民の祝日、年末年始 年次有給休暇 年間20日（採用日により異なる） 病気休暇・忌引等の特別休暇

II 応募の締切、書類の提出先等（各職種共通）

応募の締切、書類の提出先及び選考日程は、以下のとおりです。

1. 応募締切：平成26年11月12日（水）郵送必着

2. 応募書類の提出先：

〒424-8678 静岡県静岡市清水区折戸3-18-1
独立行政法人海技教育機構 教育企画部 宛
（封筒の表に「応募する職種」を明記して下さい。）

3. 選考日程：

- ① 一次選考 書類選考（平成26年11月18日（火）予定）：履歴書等提出書類による審査
※一次選考合格者に対し適性検査を行いますので、ご承知願います。
- ② 二次選考 面接審査（平成26年11月28日（金）予定）：詳細は、一次選考合格者に別途通知
（注）面接に係る旅費、宿泊費等は応募者の自己負担となります。

4. 本件問い合わせ先：

独立行政法人海技教育機構 教育企画部 澤田、前里 Tel. 054-334-0972